
多面的機能支払 メールマガジン
「農村ふるさと保全通信」 第 157 号(2026.2.3)
農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力！

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第 157 号をお届けします。

第 157 号の目次

1 活動組織の活動紹介

☆おおなかやま大中山地域資源保全会（岡山県わけちょう和気町）☆

農道の草刈りや水路の泥上げなどを地域一体で実施しています！また、遊休農地を活用してサツマイモを栽培し、荒廃農地の発生を抑制しています！

☆よ ふ ど こういきさともりかい与布土広域郷守会（兵庫県あさごしさんとうちょう朝来市山東町）☆

休耕田を利用してひまわりやコスモスによる景観形成活動を実施しています！また、企業と連携し、社員家族との田植え・稲刈り等の実施を通じて教育の場を創出しています！

2 活動組織の代表へのインタビュー

☆ふくろいしいまい保全の会（静岡県袋井市）☆

農道や農業用水路の維持管理といった基本的な活動に加え、小学生を対象とした農業体験を実施するなど、地域住民との交流を積極的に実施しています！

3 活動組織の活動の啓発・普及紹介

☆あがった上戸環境保全会（長野県いなし伊那市）☆

ホームページを用いて、活動内容をブログ形式で掲載しています！内容の紹介には写真や動画を多数掲載することで、内容のイメージが付きやすくなっています！

4 令和8年 2月～4月の多面的機能支払イベントカレンダーを作成しました！

【編集後記】

■ 1 活動組織の活動紹介(1) ～^{おおなかつやま}大中山地域資源保全会(岡山県^{わけちょう}和気町)～ ■

～ 地 区 概 要 ～

大中山地域は、岡山県南東部の和気町に位置し、温暖な気候と水資源に恵まれ、良質な米を生産している地域です。

活動範囲は、田 15.7ha、畑 1.5ha、農道 2.0km、水路 10.0km、ため池4か所です。

～ 主 な 取 組 ～

◎ 農道の草刈りや水路の泥上げなどを地域一体で行っているほか、町から貸出を受けたりリモコン草刈機を活用し、作業の省力化を図っています。

◎ 遊休農地を活用してサツマイモを栽培し、荒廃農地の発生抑制につなげるとともに、収穫時には地域の子供たちとの芋ほり交流会を開催し、世代間の親睦を深めています。

◎ 地域内の農地周りにおいて、資源回収の日と併せてマリーゴールド等の植栽を行うことで、良好な景観を維持し、サイクリングに訪れる観光客の目を楽しませています。

今後も、地域ぐるみの取組によって農地や環境を守り、豊かな地域資源を子供たちに残すため、取組を続けていきたいと考えています。

【大中山地域資源保全会 藤原 義昌】



リモコン草刈機を活用した
草刈り作業



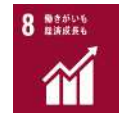
地域の子供たちとの芋ほり交流会



マリーゴールド等の植栽

編集担当 SDGs コメント

農道や水路の草刈り、管理等をすることは、目標2「持続可能な農業生産を支える。」に貢献しています。また、遊休農地を利用して地域の子供たちと芋ほり交流会を行うことは、目標4「地域内外の人に質の高い教育、生涯学習の機会を提供する。」に貢献しています。さらに、植栽による景観形成活動によって、観光客が来訪する地域資源を創出していることは、目標8「地域における所得向上や雇用の確保を図る。」に貢献しています。今後も、豊かな地域資源を子供たちに残すための共同活動を応援しています。



■ 1 活動組織の活動紹介(2) ～^{よ ふ ど こういきさとよりかい}与布土広域郷守会(兵庫県^{あさごしさんとうちょう}朝来市山東町)～ ■

～ 地 区 概 要 ～

当地区は、朝来市の東部に位置しています。本組織は、令和2年度に広域化を図るとともに、離農に伴い増加している遊休農地、耕作放棄地の管理を地域で実施できる仕組みが将来にわたって継続されるよう、一般社団法人「よふどの恵」と連携し、地域内の農地の維持管理を実施しています。また、コウノトリとの共生を目指した環境保全型農業にも取り組んでいます。活動範囲は、田 117.0ha、畑 1.6ha、用水路 57.7km です。



与布土地区

～ 主 な 取 組 ～

- ◎ 地域の環境や景観を守る農村環境保全活動にも力を入れており、農道、水路などの維持管理は、地域住民の協力により定期的に行われ、農地の機能維持と自然環境の保全が図られています。また、防護柵の点検・補修といった獣害対策にも積極的に取り組んでいます。
- ◎ 農地・農業用水等の保全管理として、休耕田を利用したひまわりやコスモスによる景観形成活動を実施しています。
- ◎ 企業と連携した都市農村交流の「ふるさと村体験スクール」を毎年2回行っています。スクールでは社員の家族と田植え・稲刈りや生き物調査を行うことで、自然環境の中で五感を使った体験や交流が実現しています。



防護柵の点検・補修



休耕田を利用したひまわり



ふるさと村体験スクール

【兵庫県農林水産部農地整備課】

編集担当 SDGs コメント

農道や水路等の維持管理は、目標 2 「持続可能な農業生産を支える。」に貢献しています。
また、企業と連携した農業体験や生き物調査を行っていることから、目標 11 「住み続けられる地域をつくる。」にも貢献しています。

今後もこのような活動を通じ、地域の活性化や自然環境の保全が図られていくことを応援しています！



■2 活動組織の代表へのインタビュー ～いまい保全の会(静岡県袋井市)^{ふくろいし}～ ■

組織の概要

いまい保全の会は、静岡県の西部、袋井市北西部に位置する平坦な田園地帯で8つの集落からなる活動組織です。本地域の農業は、水田農業を主体とするほか、日本でも有数のクラウンメロンの産地となっています。

農地・農業用施設の保全管理や地域の環境保全活動を実践しており、「田んぼの楽校」「畑の楽校」を通じて、地域・学校と連携し地域に根差した活動を行っています。農業体験を通じて、子供たちが農業農村の大切さを学べる場となっています。

活動範囲は水田 161.9ha、畑 24.3ha、水路 35.0km、農道 10.0km です。

～ インタビュー ～

○話し手 長島孝治さん（会長）

○聞き手 静岡県経済産業部農地保全課 赤松

○実施日時：令和7年12月12日

○場所：今井小学校（しめ縄づくり体験会場）

Q：組織を立ち上げたきっかけを教えてください。

A：今井地区は、県内でも有数の良質なお米の産地であり、農業用水路である磐田用水が整備され、区画整備も行なわれてきましたが、農業者の高齢化、耕作者の減少、住宅地との混住化などにより、農地や農業用施設の維持管理が困難になってきているという問題を抱えていました。

- ◎ 耕作放棄地を無くしたい・・・
- ◎ 用水を有効に活用したい・・・
- ◎ 農地の大切さを知って欲しい・・・
- ◎ 資源を後世に宝として残したい・・・

との思いから地域の気運が高まり、平成19年から活動を始めました。



前列左から2人目：代表の長島さん
他、役員の皆さん



維持管理（草刈作業）

Q：どのような活動をしているか教えてください。

A：基本的な活動としては農道や農業用水路の維持管理ですが、小学生を対象に、組織の設立前から行ってきた「田んぼの楽校(がっこう)」、その後新たに開始した「畑の楽校(がっこう)」を通じて、農業の大切さや農村の多面的機能の役割を、次世代を担う子供たちに伝えています。



田んぼの楽校：田植え体験

Q：特に力をいれている活動はなんですか。

A：1年を通して、お米作りを学んでもらうこと。お米作りを通して地域の宝を見つけてもらうこと。田植えから稲刈り、そして稲刈り後には稲藁を利用した、「しめ縄づくり」まで体験することを通して、農村地域に伝わる伝統文化も体感してもらっています。



小学校でしめ縄づくり

Q：子供たちの反応は。

A：小学校の恒例行事として、毎年楽しみにしてもらっています。感謝状ももらいます。卒業してもあいさつしてくれるなど、いまい保全の会と「顔の見える」関係が育まれています。

Q：事務受託している土地改良区との連携は？

A：活動と一緒に参加してもらうことで、改良区と農家や地域住民との距離が近くなって、改良区や管理する農業用施設をより理解してもらうことに繋がっています。



土地改良区も稲刈体験に参加

Q：今後の活動について。

A：地域住民の連帯意識が強まったことで、いまい保全の会だけでなく、地域の他の団体とも一緒になって、地域の資源や子供たちの成長を自分たちで守っていくという意識や自主性が芽生えたので、今後も一体となって活動を続けていきたいです。

【静岡県経済産業部農地局農地保全課 赤松】

編集担当 SDGs コメント

農道や農業用水路の維持管理などを行うことは、目標 2「持続可能な農業生産を支える。」に貢献しています。また、地域の小学校と連携し、将来を担う子供たちへ農作業を体験する学びの場を創出することは、目標 4「地域内外の人に質の高い教育、生涯学習の機会を提供する。」に貢献しています。さらに、土地改良区とも連携した活動を行うことで地域ぐるみで農業用施設への理解を深めていることは、目標 17「地域協働の力により目標を達成する。」への貢献に繋がっています。

今後もこのような活動を通じて、地域住民にも関心を深めてもらえるように応援します！



■3 活動組織の活動の啓発・普及紹介 ～上戸環境保全会(長野県伊那市)～

広報誌の概要

本組織は、活動組織のホームページを用いて活動内容を紹介しています。更新は頻繁に行われており、1日に複数のブログを投稿する日もあります。ブログの他に活動内容を紹介した動画も見ることができます。ホームページへの訪問者数は30万件を超える人気のサイトとなっています！

～工夫しているポイント～

「上戸環境保全会」では、地域の皆さんに活動を身近に感じてもらい多面的機能支払交付金の活動に多くの方が参加して頂けるように、広報に工夫を凝らしています。

ポイント1 活動内容をホームページに掲載

組織の様々な活動をホームページにブログ形式で掲載しています。ブログ形式にすることで、活動内容を短時間で掲載することが可能となっています。

上戸環境保全会ホームページアドレス 下記URLをクリック！

URL <https://agatto.work/>

ポイント2 活動内容が分かる写真や動画を掲載

多面的機能支払交付金について、多くの人に興味を持ってもらうため、活動の写真や動画を掲載することでイメージが付きやすくなるよう工夫しています。

また、広報にロゴマークを使い親しみやすさと活動のアピールを図っています。

ポイント3 参加者をホームページで募集

より多くの方が共同活動に参加できるように、ホームページでも参加者の募集を行っています。

ポイント1 活動内容をホームページに掲載

組織の様々な活動をホームページにブログ形式で掲載しています。ブログ形式にすることで、活動内容を短時間で掲載することが可能となっています。

2025年11月3日 / 最終更新日時：2025年11月3日 とだけん

みんなでサツマイモほりをしました

上戸にも霜が降りる季節になりました。

6月に水神様の畑に植えたサツマイモが大きくなり、みんなで芋掘りをしました。

少し寝かせて甘さが増したところで、12月に焼き芋大会を行う予定です。



大人も子供も一生懸命に芋掘り



子供たちの顔より大きいおイモ！

ポイント2 活動内容が分かる写真や動画を掲載

活動の写真や動画を掲載することで活動内容のイメージが付きやすくなるよう工夫しています。

2025年7月3日 / 最終更新日時：2025年7月3日 とだけん

広報

い〜なチャンネルにて活動が紹介されました



会だより③②～西箕輪で行う耕作放棄地の活用～ お母さんを支える 産後サポート

見る YouTube

伊那市の広報番組「い〜なチャンネル」にて、上戸環境保全会の活動内容や目的が事例とともに紹介されています。

地域の安全と遊休農地の課題に向き合う為に、これまで行ってきた活動や小さな地域だからこそ可能な農地の活用方法など、ぜひご覧いただきたい内容です。

保全会の紹介は動画の0:41～7:53です。

ポイント3 参加者をホームページで募集

より多くの方が共同活動に参加できるように、ホームページでも参加者の募集を行っています。

上戸区民の皆様
小・中学生、保育園児の皆様

令和7年5月28日

上戸環境保全会
代表 鈴木 好美
上戸・星ヶ丘子ども会育成会
栗ノ木子ども会育成会

「子ども農業体験」に参加しましょう

区民の皆様には、日頃より上戸環境保全会の活動にご理解・ご協力を頂いておりますことに感謝申し上げます。

さて、本年度も遊休農地の有効活用の一環として、「子ども農業体験」を下記のように計画しました。ふるってご参加ください。



- 6月に苗の植え付けを行い、10月に収穫します。植え付けてみたい人は、ぜひ参加してください。【持ち物】ジョロ・長靴・軍手
- 収穫したサツマイモは、家に持ち帰ったり、地区のお祭りに使ったりして味わいたいと思います。

(注) 夏休みの朝のゴミ拾いのご褒美「トウモロコシ」は、今年は保全会でまき付けますので楽しみに。

植え付け作業の予定

- 6月7日(土) 午前9時 上戸水神様(ひととき)集合 説明→作業
- ※ 雨天の場合は 8日(日)に実施します
 - ※ 両日とも雨の場合は対応を考え連絡します

■4 令和8年 2月～4月の多面的機能支払イベントカレンダーを作成しました！■

多面的機能支払交付金の情報発信として、本交付金に関する各地のイベントの日程などをまとめたイベントカレンダーを作成しました。本交付金について学びたい方や他組織の活動の様子を参考にしたい方などは是非活用をお願いします。本メールマガジン掲載時より、イベントの情報が更新される可能性があるため、詳細は問合せ先までご確認ください。

開催日	都道府県	イベント名	主催者	備考
2月3日	岐阜県	農地水フォーラム	岐阜県 岐阜県農地・水・環境保全推進協議会	岐阜県のホームページにて公開する予定
2月4日	山形県	令和7年度山形県農村環境保全推進委員会	山形県	・問合せ先（023-630-3189） ・会場：山形県庁
2月7日	奈良県	農村振興シンポジウム	奈良県、奈良県多面的機能推進協議会	奈良県のホームページにて公開済（活動組織の表彰含む）
2月9日	長崎県	活動組織の集い	長崎県農地保全推進協議会	・問合せ先（095-816-3636） or （nagasaki.nkyougikai@ntr.or.jp） ※長崎県多面的機能支払活動組織の集い ・長崎県のホームページにて公開する予定
2月12日	愛媛県	多面的機能支払中国四国シンポジウムinえひめ	愛媛県多面的機能支払推進協議会	問合せ先 愛媛県多面的機能支払推進協議会（089-927-7222）
2月16日	栃木県	令和7年度多面的機能支払交付金に係る活動組織研修会	栃木県農地水多面的機能保全推進協議会	問合せ先 栃木県農地水多面的機能保全推進協議会 植木 （ueki634@tcgdoren.or.jp）
2月18日	鳥取県	令和7年度多面的機能支払研修会	鳥取県農地・水・環境保全協議会	https://totirengogonet.or.jp/kyogikai/
2月中旬から下旬	新潟県	令和7年度多面的機能支払交付金新潟県推進組織総会(WEB)	新潟県推進組織	新潟県のホームページにて公開する予定
3月4日	-	令和7年度関東農政局多面的機能発揮促進事業局長表彰表彰式	関東農政局	プレスリリース予定

■ 編集後記 ■

読者の皆様、こんにちは！いかがお過ごしでしょうか。

今回の「農村ふるさと保全通信」では、農業体験などを通じた子供たちとの交流に関する記事を多く御紹介しました。農業体験は、非農家の子供にとって、農業を知るための貴重な機会であると考えています。私自身、小学生時代の農業体験で、大根を掘りに行ったことや、大根の葉を使った煮込み料理を親に作ってもらったことを覚えています。子供にとって貴重な経験となりうる農業体験などの取組が今後も広がれば幸いです。

寒い日が続いておりますので、引き続き体調にお気をつけてお過ごしください。次回の投稿もお楽しみに！

◇多面的機能支払メールマガジン「農村ふるさと保全通信」バックナンバー◇

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html

バックナンバーはこちらの二次元バーコードからご覧いただけます！→

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。

活動内容の紹介や広報の発信などに、どんどんご活用ください！！

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-31.pdf

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇多面版 SDGs アイディアシート（案）◇

SDGs アイディアシートのダウンロードは以下のサイトから。

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/jirei_SDGs.html

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしています！！

tamen_ml@maff.go.jp



高めよう 地域協働の力！

-----【発行】-----

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省農村振興局整備部農地資源課
多面的機能支払推進室（担当：大澤、土田）
TEL：03-3502-8111（内線 85640）